

令和三年三月六日 作成

発行人 諫早ワークス

楽しみにしていた料理教室で満腹(笑)



二月六日のホリデースクールは料理教室でちゃんぽん・ブラウニー・チーズケーキを作りました。

みなさん料理づくりに慣れて来られ職員が指示を出すすぐに行動できスムーズに完成することができました。高山さんは、料理づくりが好きなようでどの工程にも自主的に動き、手先が器用で丁寧に作ることができました。

また、友達が料理をしていると料理の先生みたいに横からアドバイスもされていました(笑)

みなで協力してできたちゃんぽん・デザートは、最高に美味しく、全部完食され満腹になりました。

みんなドキドキスピーチ大会!!



二月十三日のホリデースクールは午前中に作業体験(ごみ袋たたみ作業)・スピーチ練習、午後はスピーチ大会を開催し保護者の方にも見て頂きました。

約三か月前からCSTの時間にスピーチ練習を行って来ました。練習当初は、みんな人前で話すことが苦手で声が小さかったですが本番では練習の成果もあり堂々と発表することができました。

今回のテーマは、今年の目標と自己紹介(職員が質問して 答える一問一答式)でした。

井田さんは、今年三月で高校を卒業され四月から新社会人になるにあたり抱負を笑いも入れながら

立派に発表することができました。

久保さんは、本番直前まで練習されており、練習では早口になっていましたが本番では読むスピードを意識することができていました。

村川さんは、声の大きさが課題でしたが熱心に練習されたこともあり、本番では聞いている人全員が聞けるぐらい声が出ていました。

武田さんは、本番の時間が近づいてくると徐々に緊張されているようでしたが本番ではハキハキと声も大きく出て、自己紹介でも一問一問も堂々と答えることができていました。

吉原さんは、今年の目標として今年チャレンジしたいことと今の自分の思いを堂々と発表することができました。

松尾さんは、久しぶりの参加でしたので今回は聞き役になつてもらいましたがみんなの発表を真剣に聞かれていました。



裏面に続く

涙と笑いの送る会



二月二十日のホリデースクールでは午前は作業体験、午後からはビジョントレーニング・高校三年生を送る会を行いました。

作業体験では、医療用ガウンのたたみ作業とごみ袋たたみ作業を二組に分かれて行い、全員一言もおしやりすることなく黙々と取り組むことができました。

午後の高校三年生を送る会では、今年高校を卒業される井田さんへ職員と在校生からの一言ずつメッセージを伝えました。その中で村川さんは、井田さんへのお礼の言葉を泣きながらも一生懸命に伝えられていました。(感動) 

井田さんからは、この四年間のホリデースクールの思い出や感想をユーモアたっぷりに笑いを誘いながら話され会場を盛り上げてくれました。
その後、ジュースで乾杯をして、お菓子を食べて楽しいひと時を過ごしました 



ボッチャにチャレンジ!

二月二十七日のホリデースクールでは午前は作業体験、午後からはビジョントレーニング・軽運動を行いました。

作業体験では、全員で医療用ガウンのたたみ作業を行いました。

村川さんは、三月に学校で行われる企業実習でガウンをたたむ仕事があるとのことなのでガウンたたみの練習を行いました。初めは苦戦されていましたが徐々にコツを掴まれたようです。

昼休みに天気も良く暖かったのでみんなでワークス周辺を散歩し、ひと足早い春を見つけました 

午後はビジョントレーニング後、新道福祉交流センターへ移動しボッチャにチャレンジしました。

久保さんは、初めてボッチャをすることでしたが三試合目では、コツを掴めたようで大活躍をされていました。

